

—地域で支える高齢者「健口」づくりの集い—



医科歯科連携をはじめとする多職種連携を通じて地域における医療と介護のネットワーク構築の促進を図るため、12月11日(木)に「地域で支える高齢者健口づくりの集い」(主催：岩手県県央保健所)が開催され、当地区会員の南館先生の発表もありました。当日は、150名を超える関係者の皆様にお集まりいただき、熱気のある研修会となりました。

期日 平成26年12月11日(木) 18:00~20:00

場所 プラザおでって 3階 おでってホール

■講演(18:00~)

「多職種連携で行う高齢者の健口づくり」

講師：岩手医科大学歯学部 補綴・インプラント学講座
准教授 古屋 純一先生

■事例発表(19:00~) 座長：岩手県県央保健所 所長 菅原 智

「地域で支える高齢者の『健口』づくり事業」~多職種連携を通じて~

□ デイサービスセンターでの健口づくり

百寿の郷しんせつ介護センター 副主任 生活相談員 中田 武洋氏

□ 入院患者さんへの口腔ケアの実践

岩手八幡平歯科医師会 副会長 南館 祐二先生

□ NST(栄養サポートチーム)口腔機能向上への取り組み

医療法人社団帰厚堂 南昌病院 外科部長 菅野 千治先生